

● 三重県関係で国の登録有形文化財（建造物）の新登録の答申が行われるものの概要

【 名 称 】 長谷園主屋（ながたにえんしゅおく）	1 棟
長谷園別荘（ながたにえんべっそう）	1 棟
長谷園離れ（ながたにえんはなれ）	1 棟
長谷園蔵（ながたにえんくら）	1 棟
長谷園奥の蔵（ながたにえんおくのくら）	1 棟
長谷園展示室一（ながたにえんてんじしついち）	1 棟
長谷園展示室二（ながたにえんてんじしつに）	1 棟
長谷園展示室三（ながたにえんてんじしつさん）	1 棟
長谷園工房一（ながたにえんこうぼういち）	1 棟
長谷園工房二（ながたにえんこうぼうに）	1 棟
長谷園体験工房（ながたにえんたいけんこうぼう）	1 棟
長谷園門及び塀（ながたにえんもんおよびへい）	1 棟

【 所在地 】 伊賀市丸柱

【 年 代 】 主屋・離れ・蔵・奥の蔵・展示室一・体験工房：明治期、
別荘・工房一・二：大正期、
展示室二：明治期／昭和49年・平成15年改修
展示室三：明治期／平成15年改修
門及び塀：明治期／大正期増築

【 建築面積 】 主屋：185㎡、別荘：119㎡、離れ：62㎡、蔵：20㎡、
奥の蔵：55㎡、展示室一：156㎡、展示室二：59㎡、
展示室三：105㎡、工房一：87㎡、工房二：233㎡、
体験工房：150㎡、
門及び塀：表門 間口1.8m、西門 間口1.7m、中庭門 間口1.3m、
塀 総延長106m

長谷園（長谷製陶株式会社）は伊賀市丸柱にある天保3（1832）年創業の伊賀焼の窯元です。平成23年に事務所棟である「大正館」と創業頃の「登り窯」が国登録有形文化財（建造物）に登録されています。主屋や別荘などの住居や、伊賀焼の生産を担う工房といった明治から大正にかけて建てられた建物群が、当時のまま残っています。現在は食事処や体験工房としても公開されており、伊賀焼の生産の歴史を伝えています。



左：主屋 外観

上：主屋 内観



左：展示室一 外観

上：展示室一 内観



左：工房一 外観

上：工房一 内観

【名 称】 保田家住宅主屋（ほだけじゅうたくしゅおく） 1棟
保田家住宅蔵（ほだけじゅうたくくら） 1棟

【所 在 地】 名張市上本町

【年 代】 明治9年／昭和43年改修

【建築面積】 主屋：206㎡、蔵：16㎡

保田家は、初瀬街道から宇流富志祢神社（うるふしねじんじゃ）への参道沿いにある商家で、屋号「黒田屋」として江戸時代から続く藍染店を営んできました。主屋は木造の建物で、正面の格子戸と虫籠窓が特徴となっています。主屋の奥には同時期に建てられた蔵が当時のまま残っています。初瀬街道からの参道の賑わいを伝える建物であり、初瀬街道周辺の良好な景観を構成しています。



外観



ミセの間